

お米とわたし

鹿島台小 五年 櫻井 里咲

朝起きたら、顔を洗って、仏だんに白いご飯をお供えするのが、私の日課です。ひいおじいさんもきつとおいしいなあと思っっているにちがいありません。それから、朝食になります。ホツカホカのまつ白いご飯。私は毎朝かならずご飯を食べます。小さい頃から、朝は白いご飯を食べる事が習慣になっと思っています。お母さんがよく言います。朝はご飯を食べ

やなくちゃダメだよ。頭の回転が良くなり、体にパワーがついて元気もりもりになるんだよ。私は、お米が好きなので、毎朝ご飯を食べます。

私はお母さんが作ってくれる三角おにぎりか大好きです。ちよつとしょっぱくて、ハフハフして食べるおにぎりが大好きです。私もお母さんのまねをしておにぎりを作ったことかあるけれど、ご飯がとても熱く、手にお米がたくさんついて、上手ににぎることが、で

きませんでした。お母さんはとてもおいしいそ
うににぎります。すごいなあと思います。お
父さんもお母さんのおにぎりが大好きです。
私の家のお米は、古川のおじさんの家で作
っている宮城県のお米と、おばあちゃんの兄
弟が作っている宮崎県のお米を食べています。
宮城県と宮崎県のお米はおもしろいことに、
味がちがいます。宮城県のお米はとてももっ
ちりとしてあまみがありとてもおいしいです。
おにぎりにするととてもおいしいです。宮崎
県のお米は少し固めで、つぶが大きく、チヤ
ーハンやオムライスむきです。私はどちらも
大好きです。おじさん達が汗水ながし、作っ
てくれたお米をととても大切に食べています。
福島に4さいのひいおばあちゃんがいいます。
とても元気です。ひいおばあちゃんの元気の
素は、お米を食べることだと言っています。た
今はもうお米は作っていないけど、昔はたく
さんお米を作っていたそうです。自分で作っ
たお米が一番おいしかったと言っています。

五年生で今、お米の勉強をしていて、バケツ
でお米を作っている事を伝えると、田植えや、
収かくの話などいろいろと教えてもらいまし
た。『里咲の作ったお米はやく食べたいな
あ』と言ってくれました。

私のバケツのお米はやつと花が咲きました、
収かくするまではまだまだ時間がかかりそう
です。収かくできるときまで、お母さんに三角お
にぎりを上手に作れるように教えてもらおう
と思います。自分のお米が収かくできたら、
ひいおばあちゃんに三角おにぎりを作ってあ
げて、いっしょに食べたいと思います。